

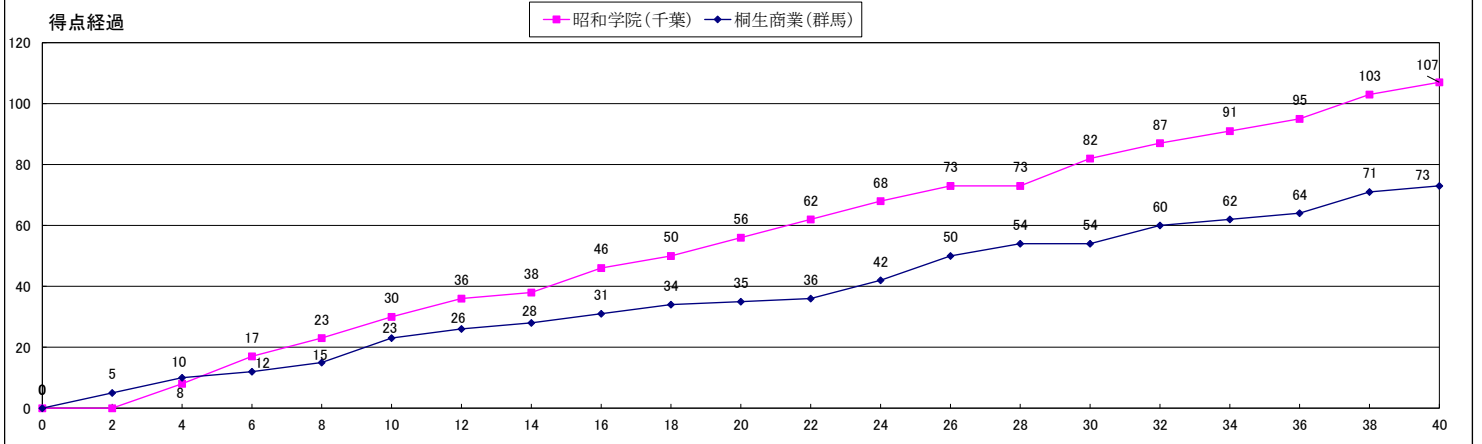
試合No.	D2	大会名	令和4年度 第33回関東高等学校バスケットボール新人大会														
		期 日	令和5年2月11日(土)				会 場				小田原アリーナ						
女子1回戦	CC	坂 美佑紀				U1		慶野 芽以				U2		松山 達見			
		チーム名						1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	Final Score			
		桐生商業(群馬)						23	12	19	19			73			
		昭和学院(千葉)						30	26	26	25			107			

桐生商業(群馬)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
金井 凜夏(CAP)	* 8	11	2	2	100%	2	6	33%	1	2	50%	2	2	0	1	0	1	4
飯島 輝音	11																	
川上 里衣菜	17	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	1	0	0	0
沼崎 愛	18	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
星野 玲那	22																	
庚塚 葵衣	25																	
落合 茉矢	* 26	6	2	3	67%	0	3	0%	0	0		0	12	1	1	1	2	3
大橋 実生	29																	
千島 伊鞠	30																	
関根 ゆず姫	* 32	12	2	5	40%	1	11	9%	4	7	57%	0	0	4	1	0	1	3
矢内 美帆	* 34	20	2	3	67%	7	13	54%	0	1	0%	3	3	5	1	0	3	2
佐々木 美空	39																	
吉田 花梨	83																	
高橋 美遥	* 86	21	4	8	50%	4	5	80%	1	4	25%	0	2	1	0	0	1	0
柳 友愛	87	3	1	3	33%	0	2	0%	0	0		1	3	2	0	0	0	0
コーチ 西條 佑治																		
合計		73	13	24	54%	14	41	34%	6	14	43%	6	22	13	5	1	8	12

昭和学院(千葉)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
清水 さくら(CAP)	* 4	7	1	5	20%	2	6	33%	0	0		0	0	5	2	0	1	1
前田 珠涼	5	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	1	0
吉川 佳那	6	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
渡部 結	* 7	22	2	5	40%	7	10	70%	2	3	67%	0	7	3	3	0	0	3
殖栗 佳徳	* 8	15	1	2	50%	6	11	55%	0	0		1	2	3	1	0	1	2
月松 蒼	* 9	13	1	7	14%	5	10	50%	0	0		2	1	1	3	0	3	2
長谷部 こころ	10	8	0	1	0%	2	7	29%	4	4	100%	4	6	0	1	2	1	2
山下 笑侖奈	* 11	18	0	0		9	14	64%	0	4	0%	6	3	1	1	1	1	0
寿原 理彩	12	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
高橋 優	13	6	2	5	40%	0	0		0	0		0	2	2	1	1	0	0
衛藤 伶奈	14	10	0	0		5	4	125%	0	0		0	1	0	2	0	2	0
浜松 あかり	15	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
赤尾 さやか	16	3	1	1	100%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
辻 菜々子	17	0	0	0		0	2	0%	0	0		1	0	0	0	0	0	1
植草 双葉	18	3	1	1	100%	0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	0
コーチ 鈴木 親光																		
合計		107	9	27	33%	37	66	56%	6	11	55%	14	23	15	14	4	10	12



**戦評**

1Q 両チームマンツーマンスタート。桐生商業#8の3pts、昭和学院の#11のハイポストからのドライブ、オフェンスリバウンドからゴール下など互いに落ち着いたゲーム入りだったが、中盤、昭和学院はハーフコートでダブルチームをしかけ相手のミス誘い、流れを掴む。昭和学院の激しいプレッシャーから速攻で加点し7点差ついたところで桐生商業はたまたずタイムアウト。その後桐生商業は落ち着いてボール運びをし、#34の3ptsなどで点数差を詰めるが、その後互いによくシュートが入り23-30昭和学院リードで1Q終了。

2Q 立ち上がり昭和学院#4、#13の連続3ptsで点差を広げる。桐生商業も#34の鋭いドライブ、#8の3ptsで食らい付く。中盤、昭和学院は#11のゴール下で着実に点数を重ね徐々に点差を広げていくが、桐生商業も#86の連続の3ptsで点差を詰める。その後互いに一進一退の攻防が続くが昭和#11力強いリバウンドを皮切りに#8のジャンプシュート#9のドライブなどで一気に流れを引き寄せ、35-56昭和学院リードで終了。

3Q 序盤昭和学院は#11にボールを集め、高さのミスマッチをつき連続得点をあげる。その後も昭和学院の激しいプレッシャーディフェンスから相手のミス誘い、速攻で得点し一気に30点差をつける。たまたず桐生商業はタイムアウト。その後桐生商業はセットプレーで加点。3連続得点で流れを取り戻し20点差まで追いつける。桐生商業#87、#26の3pts、#86ジャンプシュートで点差を詰めるも、昭和学院#13の3pts、#8#10のピックプレーで得点を重ね54-82昭和学院リードで終了。

4Q 昭和学院はピックプレーからチャンスを作り出す攻め、桐生商業はドライブからうまくキックアウトし3ptsの作り出す攻めなど互いに素晴らしい攻めを見せる。中盤互いに疲れが見え始めシュートが落ち始める。追いかける桐生商業はセットプレーなど多彩に攻め得点をし、点差をキープしながらなんとか食らい付く。最後まで桐生商業はボールを追いかけ反撃しようとするも点差は詰まらず73-107で昭和学院が勝利する。